

はちバス



北部コースまっぷ

運賃は100~200円!

地域のみなさまが利用しやすいように、市役所、鉄道駅、病院、市民センター、ショッピングセンターなどを循環します。

- … はちバス独自のバス停
- … 一般路線バスのバス停と共用
- … 一般路線バスとの乗り継ぎ情報



バスのすぐ前や後ろからの横断は大変危険です。横断歩道を渡りましょう。

※はちバスの発着は1番のりばです。

沿線の見どころ案内

A 【千人同心屋敷跡の碑】
 八王子千人同心は、徳川家の家臣団の一つとして主に江戸の西の防衛にあたるために組織され、旗本である十人の千人頭(せんにながしら)を中心に、総勢1000人で構成されていました。当時の甲州街道には千人頭の大きな屋敷と100戸程の同心の屋敷が立ち並んでいたことから西八王子駅付近のこのあたりは「千人町」と名づけられました。千人同心は、当初関が原の戦いや大坂の陣に参戦しましたが、三代将軍徳川家光の頃から日光東照宮の「火の番役」も担うようになり、幕末には長州に出兵するなど約270年にわたり活躍しました。江戸時代後期には千人同心の一部が北海道苫小牧に渡り、北海道開拓の祖ともなりました。こうした縁により、苫小牧市・日光市と姉妹都市になっています。(バス停2番「日吉町」から徒歩5分ほど)
 *千人同心に関する資料は、上野町の郷土資料館に展示されています。

B 【鶴巻橋】
 北浅川・南浅川・城山川が合流する壮大な空間が広がり、遠くには大嶽山(おおたけさん)・御嶽山(みたけさん)など奥多摩の山々を望むことができます。欄干には、夕やけ小やけの像など、八王子市にゆかりのある彫刻が飾られ、河川敷では四季を通じて様々な市民イベントが行われます。(バス停4番「八王子市役所」北側)

C 【清水公園】
 クヌギやコナラの林、湧水を生かした池、公園を一望できる高台の休憩所などがあり散歩することができます。(バス停10番「西中野団地」から川口川沿いに徒歩7分ほど)

D 【子安神社の湧水】
 子安神社には、古くから「明神様の泉」として親しまれている湧水があり、「東京の名湧水」に選ばれています。大木に囲まれた泉の周りには石垣が組まれ、その間からこんこんと湧き出る水の波紋を見ることができます。(バス停14番「子安神社北」から徒歩2分ほど)